

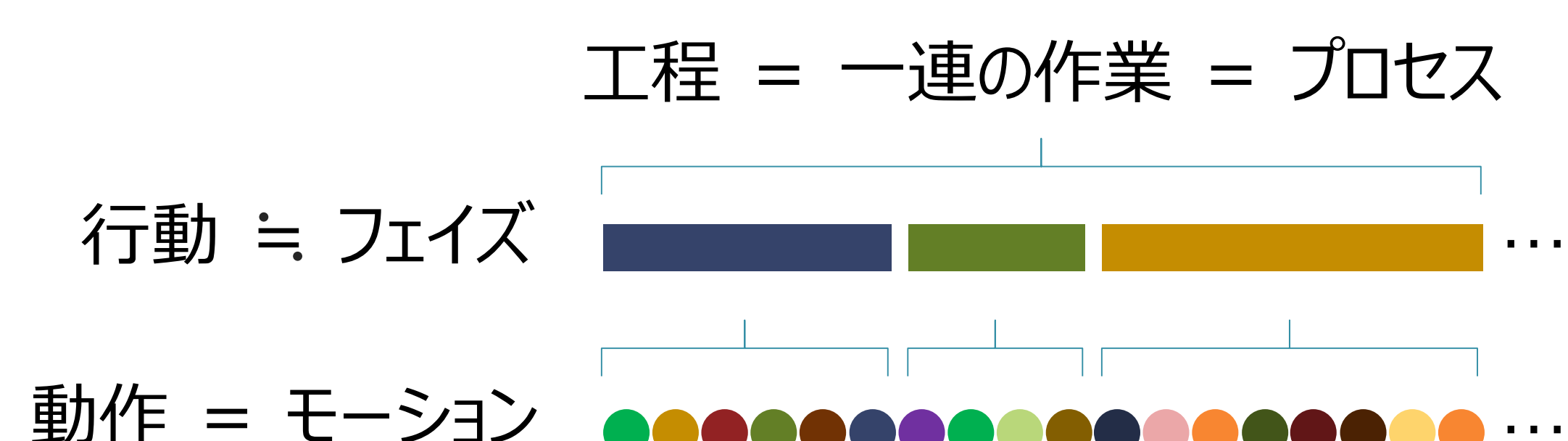
マルチカメラ画像を用いた手術工程の自動推定とその結果の分析による医療現場の効率化

情報理工学研究科, D3, チャン・トゥアン・ディン

目的

カメラ位置と姿勢に依存せず、二つの課題の推定精度に大きな影響を与えないように、動作データの**不変表現法**、**処理手法**を提案：

1. 行動認識：入力＝行動動画 → 出力＝行動ラベル（例：ウォーキング、ジャンピング、…）
2. 行動セグメンテーション：入力＝工程の動画 → 出力＝行動ごとに分割し、すべての行動にラベルを割り当てる



国際的研究活動の成果

カメラ視点に依存しない行動認識：右図

行動認識用の投票アルゴリズム：下図

